

舊き世界を顧る

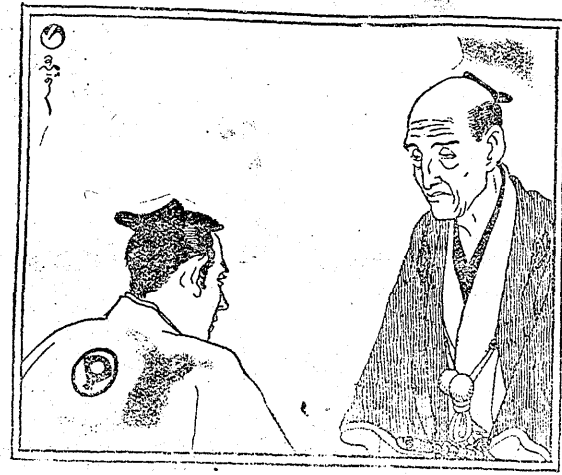
大正十年十一月二十八日記 赤井 嶽 男

紅雀の死 (二) 『紅雀が死んだ相です』 朝出かきと寒さと御の欠乏...

潮聲 第四十回

席上吟 初句會。國旗 (一題三句) 年頭の時もあつたりと初句會...

艶女長兵衛 東京新波南史 (魚崎湖遊) 右「何うも今度の一件は...



社説の今日 雪早く消えし門への土 乾き、陽炎立つて見れば...

拈華微笑 昨夜の歓迎會 會と云ふのが未橋の大久保勇次郎などの入りでございませう...

吉例景品付大賣出し 金輸出再禁止前の安値は入品を更にお務めの破格提供!!

吉田眼科病院 平町紺屋町 淋病の一名新... 淋病の一名新... 淋病の一名新...

景品附大投賣 舊正月三日、兩日 當日は何品に於て景品の外一圓五十錢以上...

吉田眼科病院 平町紺屋町 淋病の一名新... 淋病の一名新... 淋病の一名新...

代時 親に甘く育てられて... 何時も物質上の小我を...

八月の何日の夜は雨と... 下すつたとかたか鳥の生命は...

吉田眼科病院 平町紺屋町 淋病の一名新... 淋病の一名新... 淋病の一名新...

